

ひとつになって10年そして明日へ

高山市合併10年記念事業

問合先 地域政策課
☎35-135524

平成17年2月1日に10市町村が合併して今年の2月1日で10年を迎えます。当日は式典や映画の上映など、さまざまな記念事業を開催します。ぜひぜひ参加ください。

記念事業

とき 2月1日(日) 午後2時～4時30分(開場は午後1時30分)

ところ 市民文化会館大ホール(昭和町1)

内容 第1部 記念式典

●市内小学校4年生(約800人)による合唱

新高山市と時を同じくして生まれた子どもたちは、今年度10歳(小学校4年生)になります。

日ごろは別々の学校に通う子どもたちが、心を一つにして元気いっぱい歌います。

●映像で振り返る合併から10年の上映

合併以降10年間の印象的な出来事やイベントなどをおさめた映像により振り返ります。

●飛騨春慶弦楽器による演奏

飛騨高山文化芸術祭こだま〜れ2013で産声を上げた4丁の弦楽器を名古屋芸術大学のみなさんが演奏します。



第2部 記念プログラム

●合併10年記念映画

「きみとみる風景」上映

詳細は次ページをご覧ください。

同時開催

当日会場では関連企画として、「合併10年の記録」写真パネル展や「飛騨高山の名匠」紹介、特産品紹介・販売コーナーがあるほか、ご当地キャラクターも大集合します。

※入場無料、事前申込不要です。

※プログラムは変更する場合がありますのでご了承ください。

新しい高山市 子どもたちの一体感を創る

平成17年2月1日に開催された合併記念式典では、全市の中学校3年生が市民文化会館に一堂に会し、新しい高山市の誕生の産声として「大地讃頌」を熱唱しました。(写真左上)

また、平成19年度から22年度まで、小学校4年生を中心に「総合的な学習発表会」を同館で行ってきましたが、これらは「心に残る風景」として、現在行われている郷土学習の礎になっています。(写真左下)

今回の合併10年記念事業では、新しい高山市と誕生を同じくする小学校4年生が一堂に会し、「ふるさと」「高山市の歌」を合唱し、式典に華を添えます。この日は全小学校を授業日とし、郷土教育の一環として「郷土学習」を行う予定です。

市の歴史は人の営みの歴史です。これからも一体感を大切にしながら、市の教育を進めてまいります。



問合先 学校教育課 ☎35-13154